



サイト プランニングのガイドライン

この付録では、次の内容について説明します。

- [サイトプランニングのチェックリスト](#)
- [サイトの予備調査](#)

サイト プランニングのチェックリスト

表 A-1 に、ルーティングシステムの設置計画で行うべき作業の順序を示します。設置作業のあらゆる面においてこの表をチェックリストとして使用してください。特定の作業についての情報は、このサイト プランニング ガイドの該当箇所を参照してください。チェックリストの記入が終わったら、シスコのインストラクション コーディネータに相談し、サイトの準備完了検査を受けてください。

表 A-1 ルーティング システムの設置チェックリスト

サイト プランニングの手順	参照先	確認
1. ルーティング システムの設置場所を決定し、設置および設定に適切な工具などがあることを確認	「場所および設置の基本的なプランニング」 (p.4-2) 「設置に必要な工具」 (p.4-3)	
2. 装置の受け取り、保管、設置場所までの運搬を検討	「場所および設置の基本的なプランニング」 (p.4-2) 「場所および設置の基本的なプランニング」 (p.4-2)	
3. 装置ラックが設置要件に合うか確認	「装置ラックの仕様」 (p.3-4) 「装置ラックの考慮事項」 (p.4-4)	
4. ルーティング システムを設置するスペースの検討	「通路のスペースおよびメンテナンス アクセスのフロアプラン」 (p.4-6)	
5. 電源の計画 (AC か DC)	第 2 章 「電源および冷却」 「ラインカードシャーシの仕様」 (p.3-2)	
6. 冷却およびエアフローの要件を検討	「シャーシのエアフロー」 (p.2-11) 「冷却要件」 (p.2-12) 「環境仕様」 (p.3-8)	
7. ケーブル管理を検討	「ケーブル管理」 (p.4-8)	
8. シスコの設置サービスを検討	「シスコの設置サービス」 (p.4-10)	

サイトの予備調査

通常、サイトの予備調査を終えてから、詳細なサイト調査を行います。この予備調査で、詳細なサイトプランニングが完了する前に、基本的なシステム要件がすでに満たされていること、または満たされる見込みであることを確認します。表 A-2 に、サイト予備調査の例を示します。

表 A-2 ルーティング システムのサイト予備調査例

サイトの予備調査	
発注情報	
発注番号	
出荷予定日	
サイトの準備完了日	
設置日	
設置先の所在地	
企業名	
設置場所の住所	
届け先の住所	
建物またはコンピュータ ルームへのアクセス	
特別な指示	
稼働時間および日数	
サイト調査の連絡先	
第 1 連絡先	
氏名および役職	
電話番号	
携帯電話番号	
ファックス番号	
ポケットベル番号	
E メールアドレス	
第 2 連絡先	
氏名および役職	
電話番号	
携帯電話番号	
ファックス番号	

表 A-2 ルーティングシステムのサイト予備調査例（続き）

サイトの予備調査	
ポケットベル番号	
E メールアドレス	
配送および設置に関する制約	
設置先に装置の荷降ろしを行う場所があるかどうか	
営業時間中に、配送された機材を受け取る人員が現場にいるかどうか。いない場合は、担当者の都合がつく時間を記入。	
機器の配送に関して、特別な要件があるかどうか（特別な配送時間や、付き添いや身分証明書の必要性、ヘルメットや安全メガネなど従うべき安全手順など）	
設置場所まで、途中で障害物があるかどうか。障害物がある場合は、設置場所に装置を搬入するための手段を講じることができるかどうか。具体的に記入。	
設置場所の階数	
1 階でない場合、貨物用エレベーターを利用できるかどうか。上の階まで階段を利用して装置を運び込む必要がある場合は明記。	
装置ラックの取り付け	
設置予定シャーシ数	
すべてのシャーシを設置できるだけの装置ラックが現時点であるかどうか	
装置ラックは設置要件に合っているかどうか	
シャーシを設置する場所の略図を作成する。装置ラックごとにシャーシを何台設置するか(1 台か2 台か)を決定する。	
電源	
各シャーシ用の DC または AC 電源があるかどうか。パネルに各シャーシ用の接続点があるかどうか。	
装置用の Fuse Access Panel (FAP; ヒューズ アクセス パネル) があるかどうか。FAP 上の各シャーシの接続点を記入。	
ルーティングシステムの設置に間に合うように、FAP が取り付けられるかどうか。FAP の取り付け予定日を記入。	
FAP がシャーシと同じ室内にあるかどうか	
各シャーシから 10 フィート（約 3 m）以内に、PC およびテスト機器用の AC 電源コンセント（220 V または 110 V）があるかどうか	

■ サイトの予備調査

表 A-2 ルーティングシステムのサイト予備調査例（続き）

サイトの予備調査	
装置用の適切なアースがあるかどうか。ない場合は、アースが利用できるようになる時期を記入。アースの接続点を記入。	
装置の電源投入や電気系統の作業時期について、制約事項があるかどうか。ある場合は、具体的に記入。	
電源または電源コードに関して、特別な要件があるかどうか（異なるワイヤゲージの電線など）。ある場合は、具体的に記入。	
空調	
ルーティングシステムに対応できるだけの空調能力が設置先にあるかどうか。ない場合は、冷却能力不足を解消するための対応策を記入。	
設置場所の空調を具体的に記入	
制御プレーンおよびアラーム インターフェイス	
シャーシを外部アラームシステムに接続する予定があるかどうか。ケーブル接続を検討したかどうか。	
サポート対象のデータ インターフェイス	
ルーティングシステムを OC-48/STM-16 POS 回線に接続する予定があるかどうか。ポート数を記入。	
ルーティングシステムを OC-192/STM-64 POS 回線に接続する予定があるかどうか。ポート数を記入。	
ルーティングシステムを OC-768/STM-256 POS 回線に接続する予定があるかどうか。ポート数を記入。	
ルーティングシステムを 10 ギガビットイーサネット回線に接続する予定があるかどうか。ポート数を記入。	
ケーブル管理	
データ インターフェイス用にケーブルを配線してあるかどうか。配線されていない場合は、未処理のケーブルと作業の完了予定日を記入。	
光ファイバ分配盤に、ルーティングシステムに接続するすべての光ファイバケーブル用の接続点があるかどうか	
光ファイバジャンパを誰が用意するか。設置に必要な光ファイバジャンパの長さを記入。	
設置場所で使用する光ファイバコネクタのタイプ	
減衰が必要な場合、減衰器が設置場所に用意されているかどうか。用意されていない場合は、減衰器の費用の請求先を記入。	